



かんら

議会だより

群馬県甘楽町議会
令和2年7月15日
182号



織田公公園・七代の墓
※表紙の説明は8頁をご覧ください。



のぶかつ
織田信雄公の墓石

インターネットからも
閲覧できます!



令和2年6月定例会

第2回定例会・第1回臨時会 2～3	全員協議会報告.....7
5人の議員が一般質問..... 4～6	かんらの四季を彩る風景、 編集後記.....8

令和2年6月 甘楽町議会 第2回定例会

第2回定例会を6月5日（金）～11日（木）までの会期で開催しました。町長から提出された一般会計補正予算や条例の一部改正など、議案8件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。最終日11日には、議員発議による条例の制定1件と意見書提出2件を承認し、5名の議員が6問の一般質問を行い、閉会しました。

町長提出議案

- ◆令和2年度補正予算 2件
- 一般会計（第3号）
- 水道事業会計（第1号）

◆条例の一部改正 5件

- 固定資産評価審査委員会条例
- 町税条例
- 地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例
- 農業体験実習施設等の設置及び管理に関する条例
- 介護保険条例

◆道路線の認定 1路線

- 甘楽町議会議員の議員報酬の特例に関する条例
- 教職員定数改善の推進と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を2分の1に還元することを求める意見書
- 公立・公的病院の再編統合計画に関する意見書

議員発議 3件



報酬を削減

新型コロナウイルス感染症対策に伴う財政健全化に資するため、令和2年7月1日から令和2年9月30日までの間における議員報酬の一律10%カットを実施します。

第1回臨時会

新型コロナウイルス感染症緊急対策事業費などの緊急案件を審議するため、4月30日（木）、第1回臨時会を開催しました。

町長から提出された令和2年度一般会計補正予算1件および議会の承認を要する専決処分4件に関して、承認可決をしました。

町長提出議案

- ◆専決処分の承認 4件
- 《補正予算》
- 令和元年度甘楽町一般会計補正予算（第6号）
- 令和2年度甘楽町一般会計補正予算（第1号）
- 《条例の一部改正》
- 税条例
- 国民健康保険税条例
- ◆令和2年度補正予算 1件
- 一般会計（第2号）

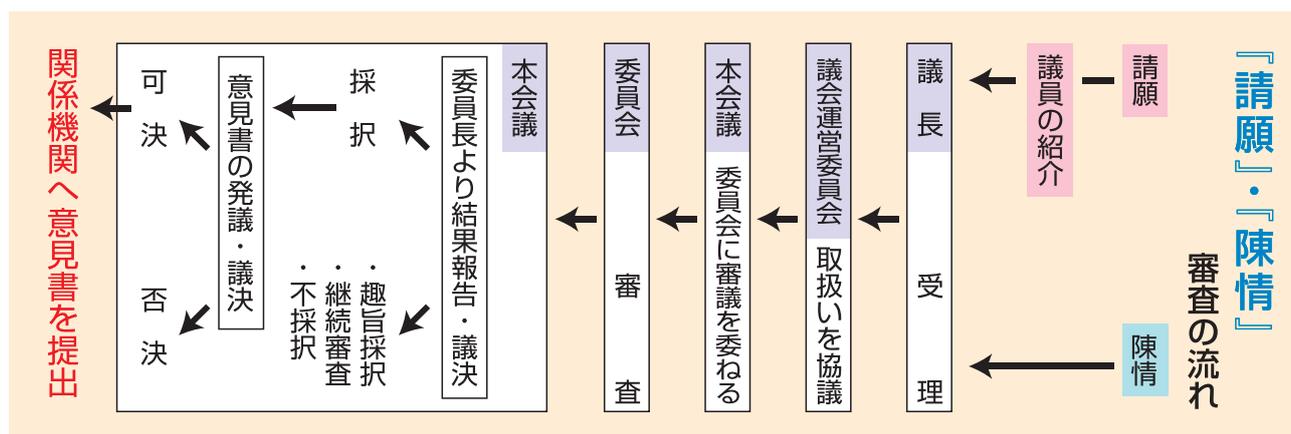
陳 情

陳情4件が提出されました。各常任委員会へ付託され、慎重に審議し、その結果は下記のとおり決定しました。

受付番号	件 名	申 請 者	審査結果
陳 情 第2号	陳情書（認知症による徘徊高齢者個人賠償責任保険事業について）	落合 良江	趣旨採択
陳 情 第3号	教職員定数改善の推進と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を2分の1に復元することを求める意見書採択の陳情について	群馬県教職員組合西毛総支部 甘楽支部長 黒澤 哲司	採択
陳 情 第4号	「種苗法の改正に反対する意見書」を国へ提出することを求める陳情書	西毛農民連 会長 山田 秀一	趣旨採択
陳 情 第5号	国に対し「公立・公的病院の再編統合計画に関する意見書」の提出を求める陳情書	全国年金者組合 甘楽・富岡支部 支部長 泉部 昌司	採択

請願・陳情とは

住民のみなさんが、町政について議会に要望や希望を文書により述べることです。請願はその趣旨に賛成する議員の紹介（署名・押印）が必要です。陳情は、議員の紹介がありません。



定例会・臨時会とは

定例会

定期的に招集される議会のことです。
年に4回、3月、6月、9月、12月に開催しています。
「定例会」は、審議される事項の有無にかかわらず、条例で定められた回数、必ず招集しなければなりません。

臨時会

次の定例会開催まで待てない特定の事項に限り審議するために招集される議会です。
「臨時会」は、必要があれば回数に制限なく開くことができます。





小中学校の夏休みの活用とその後

金田 倍視 議員



多文化共生のまちづくり

白石 豊樹 議員

■議員 新型コロナウ

イルス対応のご苦労に敬意を表します。緊急事態宣言は解除されましたが第2波の流行が心配の処です。国や県の方針もあります。甘楽町としての授業再開の予定と方針をお聞かせ下さい。

①夏休み中の7月に7日間、8月に3日間の授業で休校分のどの位が取り戻せるのか、不足分は他にも考えがあるのか。
②過去夏休みには県や郡の大会がありました。また小学校運動会の開催はできるのか。
③給食は、町の産地産地消からできるだけ多くの機会を与えて欲しい。

■教育長 ①県教育委員

員会から、従来の概ね70%の授業時数で今年度の学習を進める計画が出されています。学習内容の見直しに加え、夏休みの10日間を授業日としたり、学校行事の見直しを行い、1年間で学習すべき内容を網羅できると考えています。

②部活動にかかる大会については、他の市町村教育委員会や中体連事務局等と協議・検討をしています。運動会については、練習時間の確保が難しいことから、開催の有無や内容の見直し等について検討していきます。



③休校中に学校預かりの園児・児童へのお弁当の提供を行いました。また、夏休み期間中に行う10日間の授業日に給食の提供を行うなど、給食の機会を増やす努力を行っていきます。

■議員 外国人は、少

子高齢化と人口減少が進む中、県内経済を維持・発展させるには欠かせない存在であり、単なる労働者ではなく、地域の活力づくりの「仲間」である、と位置付け、群馬県と県市長会、県町村会は、「群馬モデル」に基づき、「多文化共生・共創県ぐんま」の共同宣言を行い、様々な施策に連携して取り組むことを確認しました。

そこで、外国人の就労に新型コロナが大きく影響を及ぼし不安を与えている中にあることも、揺るぐことなく宣言を受け、町として多文化共生をどのように進めるのか、についてお聞きしたい。

な支援を行っていくと

今年1月に多文化共生事業計画を策定し、外国人に関する事業を色々と計画していましたが、新型コロナウイルス感染症のために事業の中断を余儀なくされています。新型コロナウイルス収束後は、事業計画の見直しを行い、再開を目指したいと考えています。

町民として受け入れ、町民と同じように必要

「群馬モデル」三本柱

- 外国人材の円滑かつ適正な受入れのために
 - ①受入れ促進のために
 - ★きめ細かなマッチング支援
 - ★「特定技能」の活用促進
 - ★ベトナム人材交流の活性化
 - ★人口からの多文化共生推進
 - ★外国人の発信後押し
 - ②適正雇用・定着促進のために
 - ★国等との連携強化
 - ★職場環境づくりサポート
 - ★在留資格ステップアップ支援
 - ③事業者支援
 - ★相談対応、セミナーの充実
 - ★モデル企業にステイタス付与
 - ★外国人材向け情報発信等
 - ★動画スタジオの活用 等
- 新たな「多文化共生県ぐんま」を実現するために
 - ①相互理解のために
 - ★日本語学習環境整備
 - ★「やさしい日本語」の普及
 - ★多文化共生月間の制定
 - ★交流の場の確保
 - ②安心して暮らすため
 - ★十分な相談体制整備
 - ★医療提供体制整備
 - ★災害時情報のバリアフリー化
 - ★住環境確保のサポート
 - ③教育の充実
 - ★日本語指導強化
 - ★多文化共生教育の推進
 - ★教育機会の拡充(夜間中等等)
- 日本人・外国人県民がともに輝くために
 - ★①共創システム構築
 - 外国人材の「パワー」を取り込み、経済的又は文化的価値をともに創造(=共創システム)
 - ★②地域のキーパーソン(日本人・外国人)の支援、活用
 - ★③活躍する外国人をロールモデルに
 - ★④外国人県民や留学生等の県内定着のため起業を応援(県庁32階交流スペースの活用)等



マイナンバー制度について

横尾 稔 議員

■議員 マイナンバー制度とは国民一人一人に異なる12桁の番号を付番することにより、社会保障・税・災害対策における行政の効率化、国民にとっての利便性向上を目指した制度です。

■町長 ①令和2年5月24日現在で、交付率は10・02%です。

②町のホームページに掲載して、マイナンバーカード作成のPRを行っています。また、窓口来庁者にカード作成のお勧めと申請方法の説明を随時行っています。今後もカード作成希望者に申請作業のお手伝い等を実施していきます。

③当町のような小さな自治体では対面で様々な相談にのりながら電子申請以外の手続きもする場面があり、導入に至っていません。今回の新型コロナウイルスによる社会的影響を踏まえて、体制が整いついては速やかに



①町のマイナンバーカード交付率は？

②周知の方法は？

③電子申請の今後の取り組みは？

①町のマイナンバーカード交付率は？

②周知の方法は？

③電子申請の今後の取り組みは？



災害時の避難所対策は

山崎 澄子 議員

■議員 避難所には年齢、性別等関係なく町民が避難します。避難者全体に言えることですが、特に障がいのある方、子育て中の人、女性にとってはプライバシー等周りの人に気がつかれます。

①当初から個別に避難エリアを設定することを望みます。

②備品等は全ての避難者に行き渡るよう配慮を。

③避難所には多様な人が大勢短時間に集まり担当者は対応に追われてしまう。

このような中、避難者が互助共助で避難所運営の手助けをする。そのためには

避難所運営の講習会を定期的開催を。

など対応について伺います。

■町長 ①個別エリアを設定することは、新型コロナウイルス感染症対策としても、非常に重要なことです。事前に避難所のレイアウトを検討し、個別のスペースを確保して3密を防ぎます。また、避難所の数を増やすこと、教室を避難場所に利用することを検討します。自宅避難や分散避難についても周知をしていきたいと考えています。

②避難所に必要な備品等は既に購入済みですが、それに加え、新型コロナウイルス対策として衝立、段ボール間仕切り、消毒液、マスク、非接触型体温計、送風機などを購入する予定です。

③地域防災訓練で、住民の皆さんと一緒に避難所開設・運営ができるような訓練を実施していきたいと考えています。また、避難所担当職員を配置し、円滑な避難所の開設・運営を目指します。

①個別エリアを設定することは、新型コロナウイルス感染症対策としても、非常に重要なことです。事前に避難所のレイアウトを検討し、個別のスペースを確保して3密を防ぎます。また、避難所の数を増やすこと、教室を避難場所に利用することを検討します。自宅避難や分散避難についても周知をしていきたいと考えています。

②避難所に必要な備品等は既に購入済みですが、それに加え、新型コロナウイルス対策として衝立、段ボール間仕切り、消毒液、マスク、非接触型体温計、送風機などを購入する予定です。





「新型コロナウイルス」の検査体制の確立を

山田 邦彦 議員

■議員 世界中で猛威を振るっている「コロナ」は、パンデミックが宣言され国内でも緊急事態宣言が発せられ、未だ収束のめどが立ちません。今後の準備（第二波の流行にならないために）として、

①「コロナ」の抗体検査を行う。住民全員がすぐに受けられればベストですが、○病院や医院、介護施設関係者（職員とその家族）○町職員とその家族○希望する住民等々

②検診のメニューに入れることも可能だと思えますがどうか。

③国や県の補助・補償に町が上乗せまたは基準の緩和などをしてはどうか。

④その他町の対策は？

■町長 ①現在、国の承認をうけた検査キットはなく、検査の精度にも課題がある状況です。また、検査後の対応、対策等も十分検討する必要があります。今後

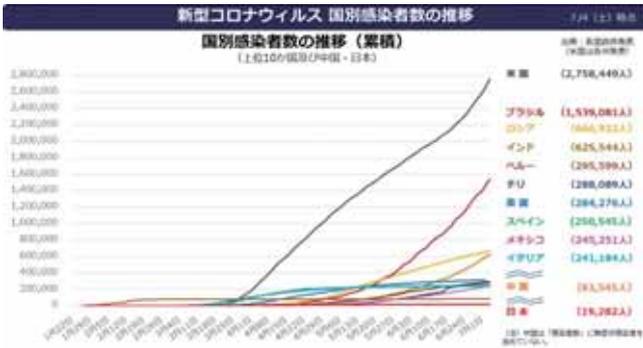
の状況を見ながら必要に応じて実施の有無を検討します。

②現状では検診のメニューに入れる予定はありません。

③現状では上乗せまたは基準の緩和などを行う予定はありません。

④富岡市とともに富岡市甘楽郡医師会に対して「富岡甘楽コロナ発熱外来」の設置を要請しました。

地域医療体制の維持と住民の健康及び安全を確保するため、富岡市及び富岡市甘楽郡医師会と連携し、医師により検査が必要と判断された方全員がPCR検査を受けられる検査体制を維持していきたいと考えています。



外務省ホームページより

盲導犬などの「補助犬」の受け入れを

山田 邦彦 議員

■議員 バリアフリー

と言う言葉は定着しましたが、「絵に描いた餅」にしない対策・対応が求められます。盲導犬などの「補助犬」の受け入れが義務化されましたが、町内の状況はどうなっているか。

①今までの対策とその成果はどのようなものがあるか。

②「補助犬受け入れ推進のまち宣言」等を行い、町を挙げて対応しているというものを発信すると良いと思うがどうか。

③町内の各施設・商店に協力していただき、「補助犬（介助犬・聴導犬・盲導犬）OK」のステッカーや、ポスターを掲示する事を進めてはどうか。

■町長 ①甘楽町では補助犬の登録がなく、普段見かける機会ほとんどありませんが、一部民間施設での利用実績があります。今後さらに周知を進めていく必要があると考えています。

②補助犬を連れて甘楽町へ出かけたと思うだけでいいと思う、補助犬に対する周知と理解を図っていくことから進めていきたいと考えています。また、今年度策定予定の「障害者計画」に、補助犬への理解と普及啓発の促進を記載することを検討します。

③パンフレットやポスター、ステッカー等を用意して、公共施設をはじめ、民間施設や飲



厚生労働省ホームページより

4月

- 20日 議員協議会
- 20日 議員協議会
- 30日 第1回臨時会
- 30日 全員協議会

5月

- 12日 郡土地開発公社甘楽町支所評議委員会
- 20日 議員協議会
- 20日 議員協議会
- 22日 郡社会教育振興協議会理事会
- 25日 広域圏例月出納検査
- 26日 都市農村交流協議会理事会・評議員会
- 29日 議会運営委員会
- 29日 議会広報常任委員会

6月

- 5日 議員協議会
- 5日 議員協議会
- 5日～11日 第2回定例会
- 11日 議員協議会
- 11日 議員協議会
- 12日 社会福祉協議会理事会
- 20日 原水爆禁止国民平和実行委員会
- 24日 環境保健協合理事会
- 25日 議会広報常任委員会
- 26日 広域圏例月出納検査
- 26日 農業振興地域整備促進協議会
- 30日 国民健康保険運営協議会
- 30日 上信電鉄沿線市町村連絡協議会総会

7月

- 2日 社会を明るくする運動メッセージ伝達式
- 8日 富岡地域医療企業団研修会
- 14日 廃棄物減量等推進審議会
- 14日 議友会監査・役員会

※新型コロナウイルス感染症防止対策のため、会議・行事等は中止・延期されたものもあります。

- 毎月開催
- ・小口融資審査委員会
- ・例月出納検査

次回の定例会は9月です(予定)

9月7日(月)～14日(月) <一般質問は14日(月)の予定です>

本会議の会議録は、町ホームページの「甘楽町議会」でご覧になれます
<http://www.town.kanra.lg.jp>

議会を傍聴
しませんか?

6月定例会の傍聴者は4人でした。
傍聴について、詳しくは議会事務局までお問合せください。
☎74-3131 内線310

ご協力をお願いいたします

傍聴の際は、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用と距離を保つための着席をお願いいたします。また、発熱や風邪症状のある方の傍聴はご遠慮いただいております。



全員協議会報告

議員協議会

○小口融資審査委員会報告他5件

全員協議会

○4月1日付け人事異動に伴う職員体制について他21件

4月20日(月)

全員協議会

○新型コロナウイルス感染症対策について他1件

4月30日(木)

議員協議会

○小口融資審査委員会報告他6件

全員協議会

○新型コロナウイルス感染症対策について他4件

5月20日(水)

議員協議会

○甘楽町議会議員の議員報酬の特例に関する条例について(発議)他6件

全員協議会

○新型コロナウイルス感染症対策について他9件
 ○議員質問事項
 『「分かりやすい町政」の実施を』

6月11日(木)

議会を傍聴して

甘楽町に長年住んでいます。初めて傍聴させて頂きました。事前に質問内容の資料を手渡されたので大変参考になりました。質疑の一つに身近な問題である学校教育や行事に関して、地域住民の声を踏まえて質問してくれました。他にも地域をより良くするために様々な観点から真剣に議論が交わされました。参加してみても個人が関心を持つことは、さらに向上するための町づくりの第一歩だと思います。個人から家庭、地域へと繋がるように、強い絆と笑顔あふれる町になってほしいと願っています。

40代・女性

かんらの風景10
四季を彩る

旧小幡藩武家屋敷 松浦氏屋敷のゴヨウマツと カキツバタ

■所在地 甘楽町大字小幡734番地1



松浦氏屋敷の庭園は主屋の南側に位置し、庭園の背景として南に遠望される山々が借景を構成し庭園美を彩っています。その中でひときわ目立つ存在のゴヨウマツは庭園の中央に位置し、借景庭園の観賞軸となっています。樹齢は不詳ですが、約200年以上の年輪を重ねている可能性が高いといわれています。

5月になると、池のほわりにはカキツバタの花が咲き始め、初夏の景色を彩ります。

皆さんも屋敷の縁側に座り、江戸時代から続く風景を眺めてみませんか。

[写真は5月下旬撮影]



編集後記

今年(2020)東京オリンピックの開催で、特別な夏になるはずでしたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、別の意味で特別な夏となりそうです。

今後は今までの生活を見直して、感染症予防対策をしっかりととり新たな生活様式を確立していきましよう。

コロナ禍のためあらゆることの自粛の中、議会改革についても一時保留となっており、落ちつき次第進めてまいりたいと思うところであります。

皆様方におかれましては、熱中症の予防対策と新型コロナウイルス感染症対策の双方に注意しながらの夏となりますので、ご自愛ください。

黒澤 篤 記

表紙の説明

町指定史跡の織田氏七代の墓の周辺が整備され、織田公園となりました。

昔、墓所は建屋(御霊屋)で覆われていたとみられており、当時のように復元されました。

芝生の広場では時折涼やかな風がふきぬけます。

これから、たくさんの方が訪れる場所になることを期待しています。

議会広報常任委員会

発行責任者
議長 富岡 朝男

委員長 山田 邦彦	副委員長 山田 光男
委員 横尾 稔	委員 金田 倍視
委員 山崎 澄子	委員 黒澤 篤

皆さんのご意見、ご感想をお寄せください。